

レポート

ラスベガス研修ツアー 2015 に参加して

北海道札幌市 プルミエ歯科クリニック 藤原 秀光

インプラテックス社主催の海外研修ツアーが4月29日から5月5日まで開催されました。私は過去2回、パリで行われていた Dr.Khayat の研修会に出席した経験がありますが、初めてのラスベガス開催ということで、昨夏この企画を知り早々に申し込み、参加を心待ちにしておりました。

今回参加者は受講生の他、インプラテックスセミナーの講師の先生方、北山社長はじめ社員の方を含め36名で北海道から九州まで全国各地から集まりました。

以下ツアーの内容を記します。

4月29日 成田空港からロサンゼルスへ。到着後バスで市内観光。UCLA やチャイニーズシアターを見学した後ホテルへチェックイン。夕食時には Implant Direct 社の Tom Stratton 社長が挨拶され、我々を握手で迎えてくれました。

4月30日 朝にロサンゼルス近郊にある Implant Direct 社の工場へ向かいました。

Implant Direct 創始者でもあり、Legacy Implant 開発者の Dr.Niznick ですが、今ではインプラントの主流を占める国際的なコネクションを含め30以上のパテントを持っており、全世界のGP向けに高品質商品を適正価格で販売する目的でこの会社を作ったそうです。

売上は前年比140%で伸びており信頼の高さが伺えました。合計70台のマシンが24時間フル稼働で動いておりました。工場は新しく、最先端の旋盤機は日本製とのこと。アメリカ大手ダナハーグループの元、品質管理にはトヨタ方式を採用しており日本の技術が生かされているようです。今後日本でも Legacy Implant のラインナップが揃ってくるそうで楽しみです。午後に空路ラスベガスへ。今回のホテルは Paris Las Vegas で、石畳の歩道やエッフェル塔と凱旋門の1/2サイズのレプリカなどがあったため、パリの Dr.Khayat 研修会が懐かしく思われました。夜は参加者全員でホテルの Buffet ディナーを楽しみました。

5月1・2日 ラスベガス郊外の Implant Direct 社研修センターにてセミナーが行われました。講師を勤められたのはフロ

リダ州で開業されている、口腔外科専門医の Dr.Todd Sawisch と歯周病専門医の Dr.Avi Schetritt でした。羊水幹細胞製剤や PRGF を用いての GBR の他、CO₂ レーザーを使用しての切開やソフトティッシュグラフティングなどの講義が行われました。両日ともに午後は豚顎骨を用いての実習があり、CO₂ レーザーでの切開・減張切開、Tenting Screw を使用しての側方歯槽増大術などを学びました。サーティフィケート授与式を最後にセミナーは終了となりました。

2日にはラスベガスではボクシング世紀の一戦、メイウェザー VS パクキョ戦が行われたため、街はいつも以上に賑わっておりました。夜にはフェアウェルパーティーが開催されました。昨年オープンした世界最大の観覧車であるハイローラーに乗ってラスベガスの夜景を見た後、近くにあるメキシカンレストランへ移動、マリアッチの演奏が流れる中、楽しいひと時を過ごしました。

5月3日 終日自由行動であったため、グランドキャニオン観光ツアーに参加しました。小型飛行機でグランドキャニオンへ。最初のビューポイントでは雷に加え雷が降りその後大雨と散々でしたが、次のポイントでは天気が回復し素晴らしい景色を見ることができました。

5月4日 朝の便で帰国の途へ。

5月5日 成田着 解散となりました。

研修会は終始明るく楽しい雰囲気で行われ、今回の出会いを機に新たな友人関係を築かれた先生方も多いと思います。ツアーも添乗員のほか現地ガイドが同行してくれたため、たいへんストレスの少ない旅になりました。今後は更なる実習内容の充実とライブオペ見学などが加わるとより良いものになると思えました。

最後に、素晴らしい通訳をされた梅津清隆先生、共に参加された先生方、お世話いただきました北山社長はじめ、インプラテックス社・Implant Direct 社スタッフ・国際興業トラベルの方々に感謝いたします。



LA 近郊の Implant Direct 社工場前で。



最新のコンピューター制御による旋盤機が何十台も並んでいた。



他の参加者と一緒にラスベガスの街へ、右上は宿泊したパリスホテル。



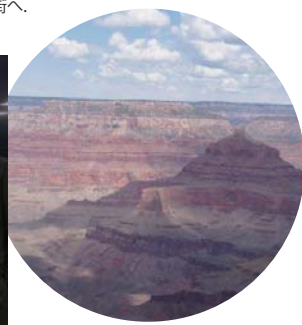
Implant Direct 社研修センターでの講義。



同会場での実習風景。



サーティフィケート授与式。筆者は左から3人目。講師に挟まれて。



グランドキャニオンの雄大な景色。

臨床レポート

Piezosurgery® から広がる「ストレスフリー」の未来

福島県いわき市 渡辺歯科医院 渡辺 重視

高まる QOL 向上への強い要望が、歯科診療への要求や期待にも影響を与えています。

そんな中、筆者は日常の診療において、患者の満足度に関わる歯冠補綴のマージン部形成に強いストレスを感じていました。

しかし、Piezosurgery®touch にて使用するクラウンプレップ用チップとの出会いにより、大きな安心感を得る事が出来ました。

クラウンプレップ用チップは、ダイヤモンドバー等による支台歯形成の後、マージン部の最終仕上げ時に使用します。Piezosurgery® なので回転による圧排コードの巻き込みもなく、軽いタッチでの操作となるため、大胆かつ繊細にマージンを形成できます。

また、これも Piezosurgery® の特性ですが、軟組織へのダメージも最小限に抑えることができ、マージン部形成時の出血との戦いからも解放されます。

使用の際、チップを歯に強く当てると熱を帯びます。軽いタッチでの使用でも十分滑らかな形成面を得られま

すので、力の加え方に注意します。また、肉眼だけでなくマイクロスコープでの確認により、より理想のマージン形成を実現させます。

筆者がクラウンプレップ用チップを使用したマージン形成を行うようになって、歯科技工士さんからこんな声もいただいています。

「クラウンプレップ用チップを使用され始めてから、以前に比べて形成ラインが明らかに滑らかでフラットになり、歯質と歯肉粘膜の確認がずいぶん容易になりました。その結果トリミング時の負担が軽減され、とても助かっています。」(トータルセラミックコーポレーション代表 松本真司氏)

筆者は診療コンセプトとして「最小限のダメージで完成度の高い治療」を目指しており、このテクニックもミニマルインターベンションの一つとして満足のいくもので、患者満足度にも大きく影響していると思います。

今後も、Piezosurgery® の新しい用途の開発が益々進むことを期待してやみません。

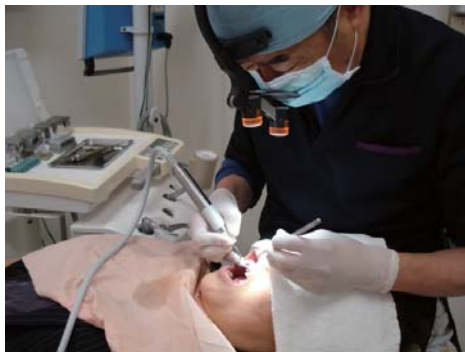


図1. Piezosurgery®による支台歯形成のマージン仕上げ。マイクロスコープによる確認で、より精度の高い形成を行う。



図2. Piezosurgery®touchと専用チップ。



図3. 歯肉縁下での形成も、出血が抑えられている。



図4. 形成後の印象。理想に近いマージン形成が行えた。また、軟組織へのダメージを抑えているため、即日印象が可能となった。

キャンペーンのお知らせ

K-トレフィンドリルシステム

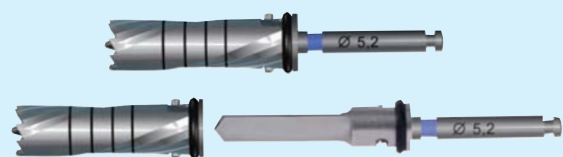
K-System

20% OFF

骨採取および骨破砕システム

謝恩キャンペーン

キャンペーン期間: 2015年11月末日まで



トレフィンチューブで骨採取し、内蔵のドリルで採取骨を同時に破砕するK-System。インプラント埋入高の形成時に使用しても自家骨を無駄なく採取できます。発売以来大変ご好評を頂いている本システムを今回、キャンペーン価格でご案内いたします。

届出番号: 13B1X00053J00001

新商品紹介



Legacy™ System の補綴コンポーネントがさらに充実します!

角度付スクリュー固定式アバットメント他がラインナップ!

昨年 10 月より国内にて発売しております、KavoKerr グループの Implant Direct 社「Legacy™」インプラントですが、このたびさらに補綴コンポーネントが充実します。

「スクリュー固定式アバットメント」の角度付タイプは、昨今増加するスクリューリテイン式上部構造において、インプラントの平行性やアクセスホールの角度補正等への対応を可能にします。

ゴールドアバットメントの回転防止機構が無い（ノンエンゲージ）タイプは、スクリューリテイン式上部構造でも、

対合歯とのクリアランスの足りないケースや、構造をシンプルにしたい設計に有効です。

テンポラリーアバットメントシリーズは、特にスクリューリテイン式のテンポラリークラウン・ブリッジに加工され、インプラントに直接固定されます。また、プロビジョナルレストレーションにも活用が可能です。

詳細については、Legacy インプラント以外のユーザーの先生方もお気軽にお問い合わせください。

主な追加コンポーネント:

特に今回の追加によりスクリューリテイン設計用パーツが充実します。



スクリューリテイン
角度付スクリュー固定式
アバットメント



スクリューリテイン
ゴールドアバットメント
(ノンエンゲージ)



テンポラリー
テンポラリー
アバットメント

医療機器承認番号：22600BZ100012000
医療機器承認番号：22600BZ100016000

COBALT CHROME CYLINDER

コバルトクロムシリンダー

安全性・経済性を併せ持つコバルトクロム合金を使用したスクリューリテイン式インプラント上部構造設計の提案!

Legacy™ System

レガシー™インプラント用 **近日発売!**

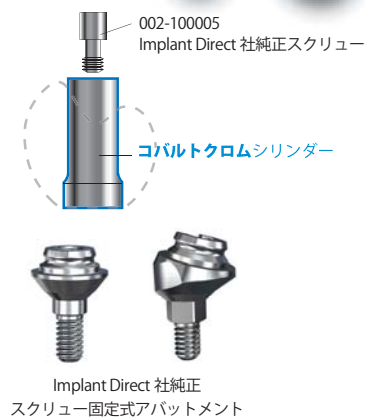
各社インプラントのスクリューリテイン式上部構造用のコバルトクロム製シリンダーとして発売され、コスト削減とロストワックス法ならではの設計を可能にして、高い評価をいただいている「コバルトクロムシリンダー」ですが、このたび Implant Direct 社製インプラントに適用するタイプが発売されます。

商品コード 780-00018 コバルトクロムシリンダーID0001



製造販売元
株式会社 日本歯科金属
NIPPON SHIKA KINZOKU Co., Ltd.

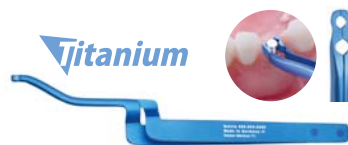
認証番号：225AKBZX00081000



SALVIN Dental Specialties インプラント関連商品

新発売のお知らせ

インプラテックスでは、インプラント関連ツールを中心にユニークな商品群を展開する米国 Salvin 社製品を取り扱っておりますが、このたびインプラント周囲用グラフトパッカーや、インプラントパーツ把持用ピンセット、ワンド型イリゲーションシステム等を新たにラインナップいたします。



SALVIN
RadioTray.
X-ray Distortion Marker System



届出番号：13B1X00053P00011 13B1X00053P00024 13B1X00053P00025

詳細は弊社の WEB サイトをご参照ください。



SALVIN
Regenerative
Enhancing Care For Your Patients™

インフォメーション



スタディグループ
&
院内

商品デモサービス

弊社では、皆様が主宰、所属されるスタディグループ、あるいは院内での勉強会等にお伺いし、最新のインプラント器材やテクニックをご説明致します。ご参加の皆様で実際の器材を手に取ってご覧いただける機会にもなりますので、是非お気軽にお問合せ、お申し込みください。

※別紙ご案内、または弊社WEBサイトをご参照ください。

話題のツール取り扱っております。
手に取ってご確認ください！
ご連絡ください。説明員がお伺いします。

インプラテックスのホームページをリニューアルしました！

リニューアルの最大のポイントは、取扱いの幅広さにおいて高い評価をいただいておりますインプラント関連器具・器材の検索・閲覧の充実です。

商品名はもとより、治療のCATEGORYや使用目的、あるいはフリーのキーワードで検索いただければ、私どもの取扱う商品のほとんどをご覧いただけます。

また、弊社取扱いのインプラント「Legacy」のパーツ選択や、あらゆるテーマで開催いたしておりますセミナーの掲載も大幅に見やすくなりました。インプラント治療等で「このようなツール（またはセミナー）がないか…」という時は、是非弊社のホームページへアクセスください。

なお、URLは従来と同じ「www.itx.co.jp」です。



セミナーインフォメーション

※セミナー内容が変更になる予定です。詳しくはお問い合わせください。

「レガシーインプラントハンズオンコース」 - インプラント治療をやさしくするための工夫 基礎から応用まで -

11月14日(土) 大阪

3:00pm~7:00pm

内容

- レガシーインプラントについて
- インプラント術前準備
- インプラント術式
- インプラント埋入実習
- 補綴処置
- メンテナンス



KaVo Kerr
Group

Implant Direct
simply smarter.

The Implant Direct Joint Venture is part of the KaVo Kerr Group

Legacy™ System

講師



呉本 時男

チームホワイトインプラント研修センター 大阪市西区京町堀1-7-5 アルカディーナ京町堀 2F チームホワイトデンタルクリニック内

ペリインプランタイトイスの予防と対策をテーマとしたセミナーです！

インプラントの長期安定性をふまえたソフトティッシュマネジメントとメンテナンス

10月18日(日) 東京

10:00am~5:00pm

内容 ペリインプランタイトイスについて

- ・歯周病患者に対するインプラント治療
- ・検査と予防法、治療法

ソフトティッシュマネジメント

- ・必要性和その術式

デモと実習（豚頭を使用）

- ・遊離歯肉移植術による角化粘膜の獲得
- ・上皮下結合組織移植術による軟組織増大（時間に余裕があれば実施）

講師



申 基喆

インプラテックス本社 セミナー室 東京都荒川区西日暮里2-33-19 YDM日暮里ビル TEL. 03-5850-8555

各セミナーの詳細はお気軽にお問い合わせください。※弊社HP (<http://www.itx.co.jp>) のセミナー案内より、詳細を閲覧いただけます。（内容は都合により多少変更されることがあります）

お問い合わせは



株式会社 インプラテックス

いつも、となりに

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-33-19 YDM日暮里ビル
TEL.03-5850-8555 FAX.03-5850-8505 www.itx.co.jp

インプラテックス

検索

※ WEBサイトを一新いたしました！